

手書き作図インタフェースの開発

~Draw anywhere in the same way~

西川 玲 (室蘭工業大学)

従来の作図だと・・・

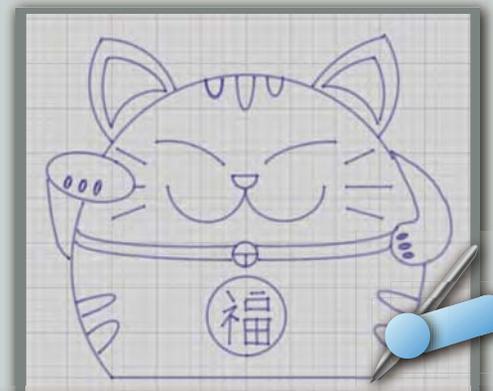


アプリケーションごとに操作が違う！
「ツールを選んで数値入力やドラッグ操作」を繰り返すのでは直感的に表現できない！



イメージはあるのに、なかなか図形として表現できない・・・

手書き作図インタフェース「Pangaea」を使った作図だと・・・



手書き作図インタフェース「Pangaea」
作図アプリケーションA 作図アプリケーションB

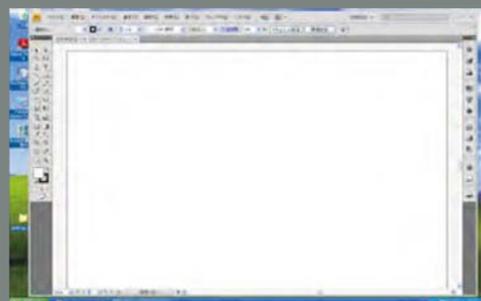
様々なOSの様々な作図アプリケーション上で同じ手書き操作！
手書き操作のみで直感的に表現できる！



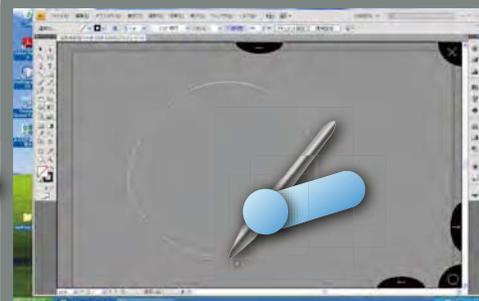
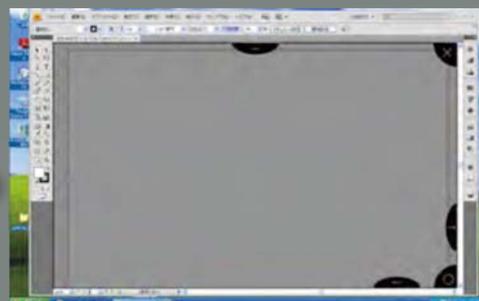
手書きでそのまま表現できる！



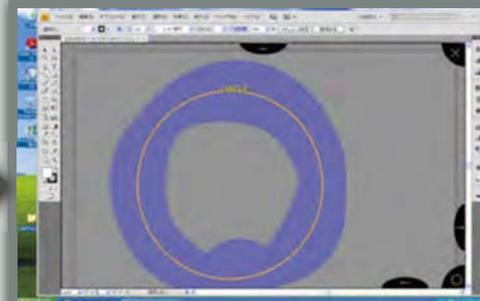
Pangaeaを使った作図の流れ



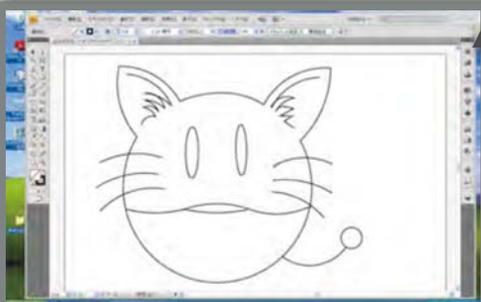
作図アプリケーションから・・・ Pangaea呼び出し！



手書きで・・・

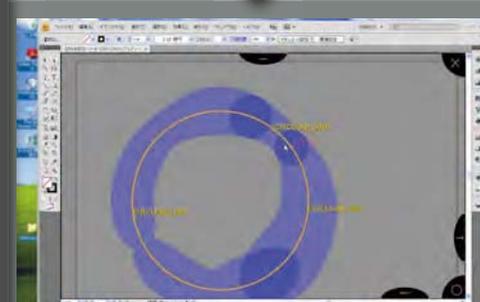


キレイな図が書ける！



あとは作図アプリで仕上げ！

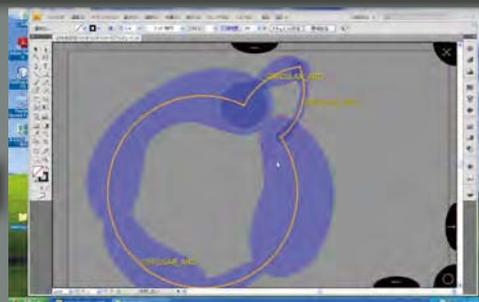
全て手書き操作のみ！
ツールの切り替えなし！



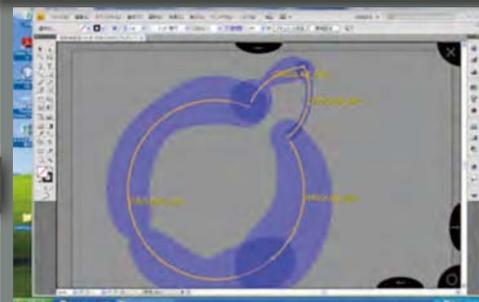
スパッと斬って



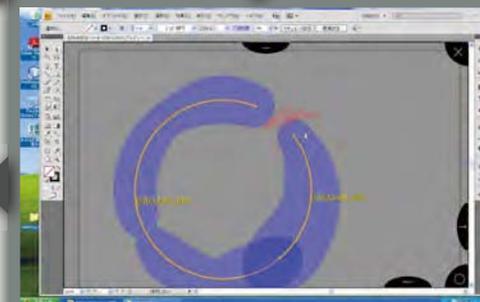
はい、描けた！



クルッとまとめて



パッと書き足して



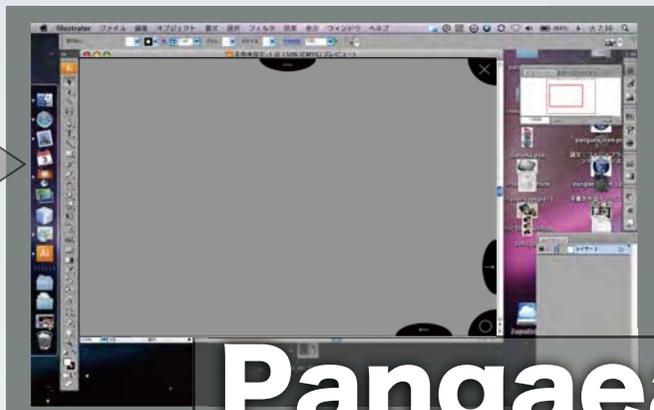
ザザッと消して

「Pangaeaで図形入力、作図アプリで加工」でスイスイ作図



Pangaeaと作図アプリの連携の仕組み

Pangaeaは作図アプリとは別プロセスのサービスとしてシステムに常駐



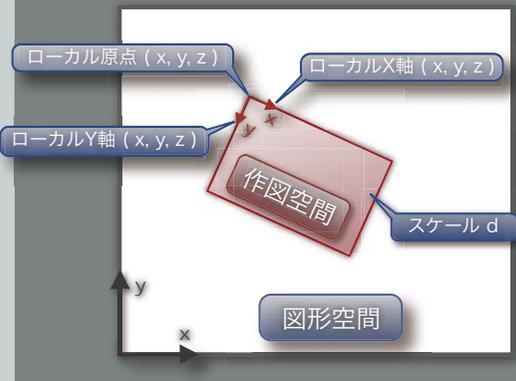
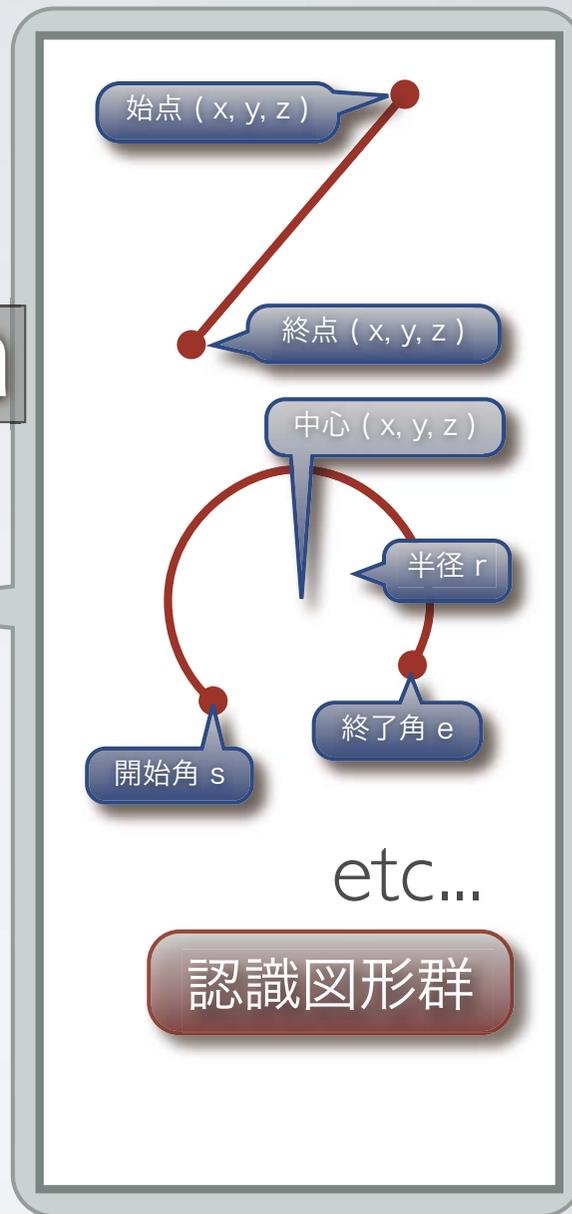
Pangaea

連携

連携モジュール



作図アプリケーション



連携するためのプラグインを作るだけで即、連携可能

超低成本で自社アプリを手書き作図インタフェースに対応可能